

妹背牛消防出初式

団結の行進で示す 防災への決意



深川地区消防組合管理者
優良消防団員
木村 浩美さん



北海道知事
勤労章（30年）
高城 政喜さん



中易利則
消防団長

令和8年の妹背牛消防出初式が1月7日に開かれました。消防職・団員の約50人が妹背牛消防庁舎前に整列し、防火や防災に備える決意を新たにしました。

中易利則団長は、「団員一人ひとりが火災予防の啓蒙活動を続け、今年1年、無火災の年にしたい」とあいさつ。続いて、滝本昇司町長は「地域防災のリーダーとして、崇高な役割を担う消防団の力を遺憾なく発揮してください」と、年頭の言葉を述べました。

観閲の後、町内中心部の道道深川雨竜線で分列行進が行われ、団員たちは息の合った歩行で沿道の人たちに火災予防を呼びかけました。

続いて、消防庁舎で勤続5～30年の団員らに対する表彰式が行われ、関係者がその功績をたたえました。